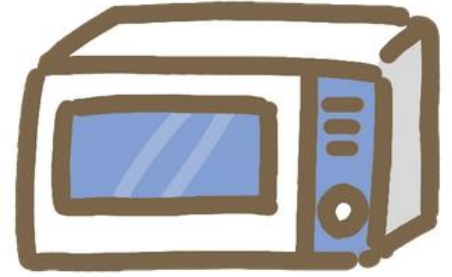


## 火災を防ぐ⑧

# 電子レンジからの出火



### 【概要】

家電製品の誤った使用方法により火災になることもあります。今回は、電子レンジについての火災事例を紹介します。

### 【事例】

- ①食品の過熱（必要以上に長い時間温める）により出火
- ②加熱調理不可の包装（アルミ素材など）のまま加熱し、放電により出火
- ③電子レンジ機能とオープン機能を間違えて使用してしまい出火
- ④電子レンジ内に油や食品カスの付着した状態で使用し付着物から出火



※燃えてしまった電子レンジ

普段から使用する、電子レンジからも火災になります。機器の使用で違和感を感じたら使うのを止めましょう。



### 【もし、燃えてしまったら・・・】

- ①電気コードのプラグを抜きましょう。
- ②周囲にある燃えやすい物を遠ざけましょう。
- ③電子レンジのドアが開いていたら、可能なら閉めましょう。
- ④燃えていたら消火器で消火しましょう。

**※電気コードのプラグがささったままで水をかけるのは感電するおそれがあるのでやめましょう。**